

第5回（仮称）新武蔵野クリーンセンター施設まちづくり検討委員会

傍聴者意見

: 建て替えするというのは委員会で合意されたのか。答申に明確に書くのか。建て替え勉強会であるとか特集号であるとかを見た時にあれっ？と思う。市報は市役所が出すことになる。小委員会をつくらうとなったときに、委員会の広報のためのということで出来たのではないか。その議論がこの市報のどこに反映されているのか。これまでのごみの特集号と変わらない。委員会が関わらなくてもこうなったのでは。コミセンの勉強会も意見が出て困るというのはまだ何も決まっていないのにおかしい。市が窓口になるとしても主体は委員会である。どうも聞いていると市民参加と言いながら市民的でない意見も出てくる。市民委員会として主体的にやるべき。委員会の説明責任を問われた時に大変なのではないか。広報に傍聴案内や意見募集を入れて欲しい。炉を持たすために市民が何をしたらいいか。ごみ量を減らし、ごみ質を変化させないことだと思う。そのことを一番呼びかけて欲しい。